

オンライン演説会

議席奪還へ心ひとつに

2144カ所、5,000人が視聴

日本共産党の衆院中国ブロック・5県委員会が共催した「オンライン演説会」(2月23日)は、リアルタイムの視聴箇所が2144箇所、視聴者は5,000人にのぼり、衆院比例議席の奪還、市民と野党共闘による政権交代への確信を広げました。

大平よし

前衆議院議員(比例中国・名簿登録予定者)

日本共産党



オンライン演説会で訴える(左から)志位和夫委員長、すみより聡美比例予定候補、大平よしのぶ前衆議院議員

心やさしく、スケール大きな大平さんを再び国会へ

オンライン演説会のメイン弁士・志位和夫委員長は、「大平さんの国会での働きは、素晴らしいものです」と述べ、初質問は予算委員会での原爆症認定の抜本見直しと黒い雨の指定地域の拡大を求めたことや、2017年のニューヨークの国連本部で行なわれた核兵器禁止条約の国連会

志位和夫委員長が訴え

議と一緒に参加したこと、議席を失ったこの3年間に、中国5県の107の自治体の全てを訪問し、さまざまな住民の願いを聞いて回ったことなどを紹介。「中国地方の中山間地からニューヨークまで心優しくスケールの大きな政治家が大平よしのぶさんです。再び国会へ送り出してください」と訴えました。

おひら・よしのぶ

【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期(文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員)、議席奪還を期す。現在、党中央委員。広島県府中町在住。家族は妻と一子。



登録、拡散をお願いします。



海上自衛隊に申し入れる大平氏ら
また、大平氏は16日、海上自衛隊呉地方総監部を市民団体とともに訪問。潜水艦「そりゅう」の衝突事故(同8日)への抗議、原因究明と再発防止を求める申し入れしました。

軍事優先、基地強化は許さない

潜水艦事故に抗議、岩国基地を調査

日本共産党の井上哲士参院議員が2月24日に岩国市、25日に廿日市市を訪れ、米軍岩国基地の騒音被害を調査。大平よしのぶ前衆議院議員も同行しました。宮島で聞き取りを行っている調査団の上空を米軍機が通過し、標準飛行コースから外れている実態も明らかになりました。



岩国基地や宮島が一望できる経小屋山

候補者名は無効です

制度解説 衆院 比例代表は「日本共産党」と 政党名を書きます

大平喜信 前衆議院議員
いきいきニュース

2021年3月7日 No.22

発行 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所
日本共産党の大平よしのぶ前衆議院議員の活動と同党の見解を紹介します。